

畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業
かんしょ生産性向上支援事業
(かんしょ重要病害虫対策事業)

事業実施計画書

事業実施年度

令和〇年度

事業実施主体

県・市 町 村

地 区 名

第1 実施地区における現状

かんしょ作付面積：	ha	サツマイモ基腐病発生ほ場面積：	ha	うち収量3割以上減ほ場面積：	ha
うち青果用：	ha	うち青果用：	ha	うち青果用：	ha
うち焼耐用：	ha	うち焼耐用：	ha	うち焼耐用：	ha
うちでん粉原料用：	ha	うちでん粉原料用：	ha	うちでん粉原料用：	ha

第2 事業の目的

--

第3 事業計画総括表

都道府県名 及び市町村 名	事業実施主 体名及び地 区名	成果目標	目標数値			受益		事業内容	事業費	負担区分			完了予 定年月 日	備考
			現状	目標	増減率	戸数	面積			国庫補助金	事業実施主 体	その他		
		重要病害虫が発生したほ場の10a当たり収量を10%以上増加	(○年度)	(○年度)		【目標年度】 (○年度)	【目標年度】 (○年度)	ほ場の残渣処理	円	円	円	円		
		重要病害虫が発生したほ場面積の割合を10ポイント以上削減				【現状】 (○年度)	【現状】 (○年度)	ウイルスフリー苗及び健全な種いもの利用 ・ウイルスフリー苗 ・種いも						
		輸作に取り組む農業者の事業開始年から数えて4～6年目のかんしょの平均単収が事業実施前より10%増加						苗及び苗床の消毒 種いも及び苗の罹病検査						
								トンネル栽培等早期栽培の推進						
								防除用機械の導入						
								薬剤の散布						
								堆肥の散布						
								かんしょ輸作体系の構築の推進						
								ア 輸作体系の導入に要する経費						
								イ 輸作に必要な機械導入等						
								ウ 輸作に必要な作業委託経費						
								サツマイモ基腐病被害対策の実証						
								サツマイモ基腐病抵抗性品種への転換						

第5 事業の成果目標

1 事業実施地区における被害状況と対策

病害虫被害の種類	被害状況と対策

- (注) 1 「病害虫被害の種類」の欄には、事業の対象となる病害虫名を記載すること。
 2 「被害状況と対策」の欄には、事業実施地区における現在の被害状況等を踏まえ、どのような対策を行うのか、具体的に記述すること。

2 具体的な成果目標

成果目標					
目標値	現状値 (○年度) :	○ t /10a又は○%	目標値 (○年度) :	○ t /10a又は○%	増減率 : ○%増加又は○ポイント削減
			目標値 (○年度) :	○ t /10a又は○%	増減率 : ○%増加又は○ポイント削減
			目標値 (○年度) :	○ t /10a又は○%	増減率 : ○%増加又は○ポイント削減
目標数値決定根拠					
具体的な取組	(取組例) ○被害が著しいほ場を対象とした取組のうち次期作への対策 ・ 土壌消毒剤の購入費 (○ha) ・ 土壌消毒に使用する被覆資材の購入費 (○ha)				
事業評価の検証方法 (実績値の算出方法)	○年産の実績により検証。				
みどりの食料システム法に基づく計画認定の有無	有・無	地域計画の有無	有・無	スマート農業促進法に定める生産方式革新実施計画との内容合致	有・無

- (注) 1 「成果目標」の欄には、実施要領別記4第3の2に掲げる目標を1つ以上記入すること。
 2 「具体的な取組」の欄については、目標に対応した具体的な値、取組内容、予定規模を記入すること。
 3 「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

第6 事業全体の実施スケジュール

事業の実施時期	取組の内容
(年度) 月 月 月 月	

(注) 「取組の内容」の欄には具体的取組を記述し、必要に応じて補足資料を添付すること。また、上記内容が分かる資料の添付に替えてもよいこととする。

第7 事業内容及び事業費等

(単位：円)

事業項目	事業費	積算根拠 (単価×数量等)		備考	補助率
		うち国費			
1 ほ場の残渣処理			(単価、個数、量、面積等)		1/2以内
2 ウイルスフリー苗及び健全な種いもの利用			(単価、本数、個数、量等) ・ウイルスフリー苗 ・種いもの		
3 苗及び苗床の消毒			(単価、資材名、量等)		
4 種いも及び苗の罹病検査			(単価、検体数)		
5 トンネル栽培等早期栽培の推進			(単価、面積、資材名等)		
6 防除用機械の導入			(単価、機械名、台数等)		
7 薬剤の散布			(単価、薬剤名、面積等)		
8 堆肥の散布			(単価、資材名、面積等)		
9 かんしょ輪作体系の構築の推進			(単価、品目、面積、機械名、委託作業名等)		
(1) かんしょ輪作体系の導入に要する経費					
ア かんしょを作付けする場合					
イ かんしょ以外の作物を作付けする場合					
(2) 輪作作物導入に必要な農業機械導入・リース導入					5,000円/10a
(3) 輪作体系の実施に必要な作業受託					10,000円/10a
10 サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証			(単価、資材名、面積等)		10,000円/10a
11 サツマイモ基腐病抵抗性品種への転換			(単価、品種名、面積等)		10,000円/10a
12 被害が著しいほ場への対策			(単価、薬剤名、品目、面積等)		
(1) 土壌消毒					1/2以内
(2) 被覆資材の導入					
(3) 他作物への転換					30,000円/10a (かんしょ以外の作物の作付面積)
13 交換耕作の推進			(単価、資材名、面積等)		
ア 交換耕作の取組					30,000円/10a
イ 交換耕作体系確立のための体制整備					定額
14 継続栽培			(単価、資材名、面積等)		被害率3割以上のほ場： 20,000円/10a 被害率3割未満のほ場： 10,000円/10a
合計					

(注) 1 事業に取り組まない事業項目については、表から削除すること。

2 備考欄には想定している被害規模等を記載すること。

第8 導入機械の規模決定根拠等 (防除用機械の導入、かんしょ輪作体系の構築の推進、サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証)

(注：本項目に記載せずに、本項目の情報を別途一覧表等に整理したものを添付することも可)

1 規模決定の根拠

機械の種類	受益面積 (ha) ①	導入機械の1時間当たり作業能力 (ha/時間) ②	一日当たり作業可能時間 (時間/日) ③	1作期当たり作業可能日数 (日) ④	年間作業可能面積 (ha) ⑤=②×③×④	必要台数 (台) ①÷⑤	備考
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠						
					0	#DIV/0!	
	②、③、④の算出根拠						

2 導入機械等保管場所

農業機械等名	農業機械等の保管・設置場所	導入時期	備考
		年 月	

3 動産保険等の内容

--

4 農業機械のリース事業者等選定方法の計画

リース事業者等選定方法

(注) 一般競争入札、指名競争入札等、リース事業者の選定方法の計画を記載すること。

5 リース料助成額

農業機械等名 (型式)					備考
リース期間	開始日～終了日 (※1)	～		(日)	
	リース借受日から〇年間 (※2)			(年)	
リース物件取得予定価格 (消費税抜き)	①			(円)	消費税： 円
リース期間終了後の残存価格 (消費税抜き)	②			(円)	
リース料助成申請額 (注2)	③			(円)	(リース諸費用内訳)
リース諸費用 (金利・保険料・消費税等)	④			(円)	保険料： 円 固定資産税： 円
機械利用者負担リース料 (税込み)	⑤			(円)	金利： 円 消費税： 円

(注) 1 ※1及び※2については、いずれかを記入すること。

2 リース料助成申請額③は、A、Bいずれか小さい額を記入すること (千円未満は切り捨て)。

A: (①×(リース期間/法定耐用年数))×1/2以内

B: (①-②)×1/2以内

3 複数の農業機械等をリースする場合は、欄を適宜追加して記載すること。

4 機械納入業者の見積書の写し (2社以上)、リース期間、残価設定額、リース諸費用、リース料金等が確認できる資料の写し等を添付すること。

6 オープンAPIへの対応（トラクターを導入又はリース導入する場合）

導入又はリース導入するトラクターのメーカーが、APIを自社webサイトや農業データ連携基盤に表示すること等を通じて、データを連携できる環境を整備しているかどうか確認の上、以下の該当する□にチェック。

整備している（又は整備する見込みである）

整備していない

【参考】
 APIを自社webサイトや農業データ連携基盤に表示すること等を通じて、データを連携できる環境を整備している、又は整備する見込みである農機メーカー（令和4年11月1日時点農林水産省調べ）
 国内メーカー：井関農機株式会社、株式会社クボタ、三菱マヒンドラ農機株式会社、ヤンマーアグリ株式会社
 海外メーカー：AGCO Corporation(Fendt、MASSEY FERGUSON、Valtra)、CLAAS KGaA mbH、CNH industrial N.V (Case IH、New Holland、Steyr)、Deere & Company(John Deere)、SDF group(SAME、DEUTZ-FAHR、Lamborghini)

(注) 農機データを取得するシステムを備えたトラクターを製造していないメーカーの製品を導入する場合は、これに当たらない。整備していないにチェックがついた場合は、整備しているメーカーのトラクターに変更すること。農機データを取得するシステムを備えたトラクターを製造し、データを連携できる環境を整備していないメーカーのトラクターの導入を希望する場合は、別途その理由書を添付するものとする。

第9 経費の配分及び負担区分

事業名	総事業費 (A+B+C) 円	負担区分			備考
		国庫補助金 (A) 円	事業実施主体 (B) 円	その他 (C) 円	
かんしょ重要病害虫対策事業					
合計					

(注) 「備考」の欄には、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入すること。

第10 収支予算（又は精算）

(1) 収入の部

区分	本年度予算 円	前年度予算 円	比較		備考
			増 円	減 円	
国庫補助金 その他					
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度予算 円	前年度予算 円	比較		備考
			増 円	減 円	
合計					

第11 添付書類（添付しない書類名は削除すること。）

- (1) 定款、寄附行為等主に営む事業内容が確認できる書類及び収支予算（又は収支決算）を添付すること。
- (2) 事業費の積算根拠添付資料を添付すること。
- (3) 導入農業機械の規模決定根拠資料、カタログ等を添付すること。
- (4) 「かんしょ輪作体系の構築の推進」に取り組む場合は、別添1の「かんしょ輪作計画」を添付すること。
- (5) 「防除用機械の導入」、「かんしょ輪作体系の構築の推進」、「サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証」において農業機械等の導入又はリース導入を行う場合は、別添2-1の「農業機械等導入計画」、別添2-2の「農業機械等リース計画書」を添付すること。
- (6) 「サツマイモ基腐病抵抗性品種への転換」に取り組む場合は、別添3の「サツマイモ基腐病抵抗性品種転換計画」を添付すること。
- (7) みどりの食料システム法に基づく認定計画がある場合は、環境負荷低減事業活動実施計画、特定環境負荷低減事業活動実施計画、基盤確立事業実施計画のいずれかを添付すること。
- (8) 地域計画（農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号。以下「基盤法」という。）第19条に規定する地域計画をいう。以下同じ。）が策定されている場合は、それがわかる資料を添付すること。
- (9) その他地方農政局長等が必要と認める資料を添付すること。

第12 受益農家一覧

1 被害が著しいほ場を対象とした取組

	受益 経営体	サツマイモ基腐病の被害がなかった 直近の年産			当年産				次年産				備考	
		作付面積	総出荷量	10a当たり収量 (A)	総作付 面積	被害が著しいほ場（30%以上の減収）				取組面積				
						作付面積	出荷量	10a当たり収量 (B)	減収率 $(1-(B \div A)) \times 100$	土壌 消毒	被覆資材導 入	他作物 への転換		輪作の実証
		a	kg	kg/10a	a	a	kg	kg/10a	%	a	a	a	a	
1				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
2				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
3				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
4				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
5				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
6				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
7				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
8				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
9				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
10				#DIV/0!				#DIV/0!	#DIV/0!					
合計		0	0		0	0	0			0	0	0	0	

- (注) 1 「備考」の欄については、課税売上高が1千万円以上の者には○を記入すること。
2 農家数が10人を超える場合は、適宜欄を追加して記入すること。

2 機械の導入（防除用機械の導入、輪作の実証の対策）

	導入機械名	型式・規格・能力	導入台数（台）	受益経営体名	受益面積(ha)	うちでん粉原料用かんしょ（ha）	オペレーター	備考
1								
2								
3								

- (注) 1 「備考」の欄については、受益農家のうち課税売上高が1千万円以上の受益農家には○を記入すること。
2 様式が不足する場合は、適宜欄を追加して記入すること。
3 「オペレーター」欄は、オペレーターに○を付すこと。

1. 現状の課題と取組方針

（具体的に記載）

〇〇地域では、サツマイモ基腐病の影響で単収の減少、生産者の減少により、〇〇、〇〇等の課題が生じている。
基腐病被害の軽減及び〇〇の課題解決に向けて、ほ場における病原菌の密度を低減させ、持続的なかんしょ生産の実現を目指し、かんしょと〇〇、〇〇による輪作に取り組むこと。
取組については、〇〇、〇〇に取り組むこととし、〇〇の導入に際し、必要な機械△△について導入又はリース導入する。・・・等。

2. 運営体制

運営体制について、取組者、役割等を記載（文章でも図でも可）

3. 導入する輪作体系

実施地区	輪作品目	作型											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
〇〇地区	かんしょ				植付						収穫		
	ごぼう	播種					収穫						
	にんじん				収穫							播種	
〇〇地区	かんしょ				植付						収穫		
	ばれいしょ	播種			収穫								
〇〇地区	かんしょ												
	だいこん												
	キャベツ												

※別紙1-1に記載した輪作体系の全類型について、適宜行を追加して記載すること。

4. 計画に参画する農業者及び取組等

別紙1-1 かんしょ輪作計画（兼実績）農業者取組一覧のとおり

5. 導入・リース導入する機械等

機械の名称	対象作物	仕様形式・台数	性能・処理能力等	対象面積・数量など	備考
ポテトプランター	ばれいしょ		〇〇a/h	〇〇ha	取組番号〇、〇、〇
収穫機	だいこん		〇〇a/h	〇〇ha	取組番号〇、〇、〇

※備考欄には、別紙1-1の該当する取組番号を記載すること

6. 輪作を実施する際に利用する地域の作業受委託方式

作業委託する品目	作業名	作業料金	作業受託組織	対象面積	備考
ごぼう	植付	〇〇〇円	〇〇法人	〇〇ha	取組番号〇、〇、〇
ごぼう	収穫	〇〇〇円	〇〇法人	〇〇ha	取組番号〇、〇、〇
だいこん	収穫	〇〇〇円	JA〇〇	〇〇ha	取組番号〇、〇、〇

※備考欄には、別紙1-1の該当する取組番号を記載すること

7. 添付資料

添付資料及び確認事項について該当する項目にチェックを付けてください。

	添付資料	チェック欄		添付資料等	チェック欄	
計画時	ほ場地図（ほ場番号を明記）	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし	実績時	ほ場地図（ほ場番号を明記）	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし	
	農業機械導入、リース導入の見積書	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		農業機械導入、リース導入の領収書等	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし	
	作業委託料金を確認できる書類	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		作業委託領収書等	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし	
	この他、地方農政局長が求める資料	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		「かんしょ輪作体系の導入に要する経費」を受領した場合の以下の証拠書類の添付は省略するが、事業実施主体において作業を実施したことを確認すること。また、証拠書類は補助事業の完了の日の属する年度の翌年度から起算して5年間整備保管すること。	<input type="checkbox"/> 了承 <input type="checkbox"/> 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし			かんしょ又はかんしょ以外の作物を作付けしたことが確認できる書類（営農計画、出荷伝票等）	<input type="checkbox"/> 確認し、保管している <input type="checkbox"/> 該当なし
		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし				かんしょ作付けの場合は、要領別記4の第1の1の(9)のAのうち、該当する取組を実施したことが確認できる書類（作業日誌、作業写真等）
		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし			かんしょ土壌消毒の取組を実施した場合は、薬剤費及び被覆資材費を購入したことが分かる書類（領収書等）	
			この他、地方農政局長が求める資料	<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		
				<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		
				<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 該当なし		

収入保険に関する説明についての確認書

〔収入保険に未加入の方は、継続栽培への支援を受けようとする場合、提出義務があります。〕

1 氏名：

2 年齢： 歳

3 所在市町村名：

4 令和〇年産かんしょ作付面積及び用途

- ・ 用 ha
- ・ 用 ha
- ・ 用 ha

5 収入保険に関する説明について

（1）説明を受けた日： 令和 年 月 日

（2）説明者所属機関名：

（3）同行機関名：

6 青色申告について（どちらかに○）

- ・ 青色申告を行っている（ 年継続）
- ・ 青色申告を行っていない

7 収入保険への加入について

今回の収入保険の説明をお聞きになった結果として、加入する、加入するつもりはないのどちらかを選択の上、以下にその理由をお答えください。

なお、どちらを選択しても補助金の交付に当たって不利益を受けることはありませんが、本確認書の提出は、補助金の交付を受ける条件となっていることから、御回答が不十分である場合、補助金の交付に支障を来すため丁寧な御回答をお願いします。

・ 加入する (令和 年から) ・ 加入するつもりはない

(1) 加入する

(かんしよ作経営における今後の経営指導に役立てるため、加入動機を具体的にお聞かせください。)

(必ず記入してください。)

(2) 加入するつもりはない

(かんしよ作経営における今後の経営指導に役立てるため、なぜ御加入されないのか、その理由を具体的にお聞かせください。)

(必ず記入してください。)

別添2-1「農業機械等導入計画」【購入・改良の場合】

(a) 機械の納入業者の選定方法の計画

入札方式（いずれかに○）	指名業者選定の考え方	備考
一般競争入札・指名競争入札・見積り合わせ		

注：「指名業者選定の考え方」の欄は、一般競争入札以外の選定方法で業者を選定した場合に記入すること。

(b) 農業機械の購入価格内容の詳細

対象作物名：	対象作業：
--------	-------

	事業実施前		事業実施後			
	現有機	その他 (手作業、作業委託等)	現有機	新規導入	新規導入	その他 (手作業、作業委託等)
機械番号（購入）						
機械種類						
製造会社名						
型式						
定格出力						
機械あたり						
作業可能面積（ha）						
機械あたり						
利用面積（ha）						
機械導入（所有）台数						
利用面積計（ha）						
機械の選定理由及び規模決定の根拠						
規模決定の根拠						
機械管理者						
保管・設置場所						
購入価格（税抜、円）						
購入価格（税込、円）						
国庫補助金（円）						
備考						

注1：「機械の選定理由及び規模決定の根拠」の欄の「規模決定の根拠」では農業機械の能力を決定（導入する機械の能力、台数、単価等）した計算過程をその根拠となる機械の能力等の具体的な数値を用いて記入すること。また、必要に応じ、規模決定根拠が分かる資料を添付すること。

注2：「購入価格（税抜、円）」の欄には、購入する農業機械の販売業者により設定されている小売希望価格（設定されていない場合は一般的な実勢価格（消費税抜価格））を記入すること。なお、本事業の実施によって下取り等により処分益が発生する場合は、その額を控除した額を記入すること。

注3：「国庫補助金」の欄には、処分益を控除した上で購入価格（税抜）×1/2以内の額を記入すること。

注4：「備考」の欄には、本事業の実施によって下取り等により処分益が発生する場合は、その額（消費税込み）を記入すること（計画時に処分益が明らかでない場合は、その旨を記載し、実績時に反映させること。）。

なお、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入すること。また、事業（農業機械の導入）を行うに当たって、補助対象物件を担保に、自己負担の全部又は一部について融資を受ける場合には、「金融機関名」「融資名（制度・その他）」「融資を受けようとする金額」「償還年数」を記入すること。

注5：複数の農業機械を導入する場合は、列または表を追加し、機械ごとに記入して「機械番号（購入）」欄に連番を付すこと。

別添2-2「農業機械等リース計画書」【リースの場合】

(c)リース機械の納入業者の選定方法の計画

入札方式（いずれかに○）	指名業者選定の考え方	備考
一般競争入札・指名競争入札・見積り合わせ		

注：「指名業者選定の考え方」の欄は、一般競争入札以外の選定方法で業者を選定した場合に記入すること。

(d)農業機械のリース料等の詳細

対象作物名：	対象作業：
--------	-------

	事業実施前		事業実施後			
	現有機	その他 (手作業、作業委託等)	現有機	新規導入	新規導入	その他 (手作業、作業委託等)
機械番号（リース）						
機械種類						
製造会社名						
型式						
定格出力						
機械あたり 作業可能面積（ha）						
機械あたり 利用面積（ha）						
機械導入（所有）台数						
利用面積計（ha）						
リース期間						
機械の選定理由及び規模 決定の根拠						
機械管理者						
保管・設置場所						
①物件取得予定価格（税 抜、円）						
②リース終了後の残存価 格（税抜、円）						
③助成申請額（円）						
④リース諸費用（税抜、 円）						
⑤リース料に係る消費税 （円）						
事業実施主体負担リース 料（税込）（①-②-③ +④+⑤）						
助成申請額の算出算式 （いずれか小さい額）						
備考						

注1：「機械の選定理由及び規模決定の根拠」の欄の「規模決定の根拠」では農業機械の能力を決定（導入する機械の能力、台数、単価等）した計算過程をその根拠となる機械の能力等の具体的な数値を用いて記入すること。また、必要に応じ、規模決定根拠が分かる資料を添付すること。

注2：「物件取得予定価格（税抜、円）」の欄には、リースする農業機械の販売業者により設定されている小売希望価格（設定されていない場合は一般的な実勢価格（税抜価格））を記入すること。

注3：リース期間が年ではなく月となる場合は、「リース期間（年）」の欄に「令和〇年〇月～令和〇年〇月（△△か月）」と記載すること。

注4：リース事業者の見積書の写し等を添付すること。

注5：複数の農業機械を導入する場合は、列または表を追加し、機械ごとに記入して「機械番号（リース）」欄に連番を付すこと。

(e) オープンAPIへの対応(トラクターを導入又はリース導入する場合)

トラクターの導入又はリース導入を希望する場合は、以下の「参考」を御確認の上、希望する農機のメーカーの状況について整備している(又は整備する見込みである)場合は○、整備していない場合は×を付してください。

・導入を希望する農機のメーカーが、自社webサイトや農業データ連携基盤への表示等を通じて、データを連携できる環境を
整備している(又は整備する見込みである)

【参考】APIを自社webサイトや農業データ連携基盤への表示等を通じて、データを連携できる環境を整備している農機メーカー
(令和5年9月時点農林水産省調べ、五十音・アルファベット順に記載)

国内メーカー: 井関農機株式会社、株式会社クボタ、三菱マヒンドラ農機株式会社、ヤンマーアグリ株式会社

海外メーカー: AGCO Corporation(Fendt, MASSEY FERGUSON, Valtra)、CLAAS KGaA mbH、CNH industrial N.V.(Case IH, New Holland, Steyr)、Deere & Company(John Deere)、SDF group(SAME, DEUTZ-FAHR、Lamborghini)

(注) データの連携により自身の営農作業を一元的に閲覧・分析することができ、より効率的・効果的な営農につなげることができます。
「整備していない」場合は、整備しているメーカーの農機に変更いただくか、導入を希望する農機でなければ事業目的を達成できない旨を別途証明いただく等の対応が必要になります。詳しくは補助金等の事務担当者にお尋ねください。

別記様式1号別添3（別記4関係） サツマイモ基腐病抵抗性品種転換計画（兼 実績報告書）（第3の5（2）関係）

1. 現行栽培品種、転換するサツマイモ基腐病抵抗性品種について

実施地区	現行栽培品種			転換するサツマイモ基腐病抵抗性品種					抵抗性品種 作付面積 合計 (a)
	品種名	品種名	現行栽培品種 栽培面積 合計 (a)	こないしん	みちしずく	コガネタイガン	べにひなた	べにまさり	
	栽培面積(a)	栽培面積(a)		作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)	
〇〇地区			0						0
〇〇地区			0						0
〇〇地区			0						0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「現行栽培品種」について、本事業で転換しようとしている現行栽培しているかんしょの情報について記載すること。要する場合は適宜列を追加すること。

※「転換するサツマイモ基腐病抵抗性品種」について、本事業で転換に取り組むかんしょ（サツマイモ基腐病抵抗性「やや強」以上）について記載すること。要する場合は適宜列を追加すること。

※「転換するサツマイモ基腐病抵抗性品種」は、「現行栽培品種」よりもサツマイモ基腐病抵抗性が強い品種とする。

2. 計画に参画する農業者及び取組等

別紙1 サツマイモ基腐病抵抗性品種転換計画（兼 実績）農業者取組一覧のとおり

3. 証拠書類等

証拠書類等について該当する項目にチェックを付けてください。

証拠書類等		チェック欄	証拠書類等		チェック欄
計画時	「サツマイモ基腐病抵抗性品種転換計画」を受領した場合の以下の証拠書類の添付は省略するが、事業実施主体において作業を実施したことを確認すること。また、証拠書類は補助事業の完了の日の属する年度の翌年度から起算して5年間整備保管すること。	<input type="checkbox"/> 了承	実績時	「サツマイモ基腐病抵抗性品種への転換に要する経費」を受領した場合の以下の証拠書類の添付は省略するが、事業実施主体において作業を実施したことを確認すること。また、証拠書類は補助事業の完了の日の属する年度の翌年度から起算して5年間整備保管すること。	<input type="checkbox"/> 了承
	ほ場地図（ほ場番号を明記）	<input type="checkbox"/> 確認し、保管している		ほ場地図（ほ場番号を明記）	<input type="checkbox"/> 確認し、保管している
	この他、地方農政局長が求める資料	<input type="checkbox"/> 添付		サツマイモ基腐病抵抗性品種（抵抗性「やや強」以上）を作付けしたことが確認できる書類（営農計画、出荷伝票等）	<input type="checkbox"/> 確認し、保管している
		<input type="checkbox"/> 添付			
		<input type="checkbox"/> 添付		この他、地方農政局長が求める資料	<input type="checkbox"/> 添付
		<input type="checkbox"/> 添付			<input type="checkbox"/> 添付
					<input type="checkbox"/> 添付

別記様式1号別添3 別紙1（別記4関係） サツマイモ基腐病抵抗性品種転換計画（兼実績）農業者取組一覧

取組 番号	氏名又は 法人名	ほ場 番号 ※2	現行栽培品種			計 画 ・ 実 績	転換するサツマイモ基腐病抵抗性品種 ※4					左記品種の 初回の栽培ほ場 であることを 確認済み (√)	
			(品種名) ※3	(品種名) ※3	現行栽培品種 栽培面積 合計 (a)		こないしん	みちしづく	コガネタイガン	べにひなた	べにまさり		抵抗性品種 作付面積 合計 (a)
			栽培面積(a)	栽培面積(a)			作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)	作付面積(a)		
1					0	計画						0	√
						実績							
2					0	計画						0	
						実績							
3					0	計画						0	
						実績							
					0	計画						0	
						実績							
					0	計画						0	
						実績							
					0	計画						0	
						実績							
					0	計画						0	
						実績							
					0	計画						0	
						実績							
合計			0	0	0	計画	0	0	0	0	0	0	
						実績	0	0	0	0	0	0	

※1 当該経費は、当該作物の初回の栽培に係る経費のみを支援する。

※2 ほ場単位で記載すること。また、ほ場番号を明記の上、ほ場地図については事業実施主体においてとりまとめ保管すること。なお、複数ほ場で取組内容が同じになる場合は、ほ場番号欄に該当ほ場番号を列記の上、同行に取組内容をまとめて記載すること。同じ生産者が複数のほ場で取り組む場合であって、取組内容が異なる場合は、ほ場ごとに区別して記載すること。

※3 現行栽培しているかんしょの品種名を明記すること。なお、栽培面積は直近の数字を記載すること。（適宜列を追加）

※4 本事業で転換に取り組むかんしょ（サツマイモ基腐病抵抗性「やや強」以上の品種）について記載すること。（適宜列を追加）